



2025年9月16日発信

報道関係者 各位

CJTT九州・沖縄 オンラインシンポジウム

「自治体による日本語教育を支える仕組みと連携 ー日本語教師の役割に焦点をあててー」を開催します。

【概要】

福岡女子大学は、令和5年度より文部科学省委託事業「日本語教師養成・研修推進拠点整備事業」九州・沖縄ブロックの拠点校として、地域の大学・日本語学校・自治体・経済団体・NPO団体などと協力して、外国人のための日本語教育および日本語教師養成に関わる様々な取り組みを行っています。

このたび、本事業の取り組みの一つとして、自治体や地域国際化協会等で地域日本語教育や多文化共生に関わっていらっしゃる方々、これから関わる予定の方々に向けたオンラインシンポジウムを開催します。

今回のシンポジウムでは、「地方自治体と日本語教育関係機関・団体の連携・協力」の強化について考えます。地方自治体は、日本語を母語としない地域住民に対する日本語学習支援において、重要な役割を担うことが期待されており、そのための体制づくりが必要です。一方で、日本語教育関係機関・団体や関係者にはそのような地方自治体の取り組みに対し、積極的に連携・協力していくことが望まれています。

そこで、「自治体における日本語教師の働き方」を考えるべく、日本語教師をサポートする側の「地域日本語教育コーディネーター」の役割や体制作り、多様な日本語教師のキャリアについて、講師とともに考えます。九州・沖縄地方のみならず、東北から中国、四国まで、多くの地方自治体が参加予定で、佐賀県や久留米市の事例紹介のほか、相談会も開催されます。

※一般の方の参加申込みは定員に達したため、締め切らせていただきました。

【実施内容】

◆日時 2025(令和7)年9月22日(月) 13:00～15:30

◆場所 オンライン

◆プログラム ・基調講演「社会的インフラとしての地域日本語教室」

NPO多文化共生プロジェクト代表の深江新太郎氏

・事例紹介(1)自治体が支える地域日本語教室

佐賀県地域交流部多文化共生さが推進課の市丸佳代子氏

(2)市教育委員会が支える外国ルーツの子供への日本語教育

久留米市教育委員会学校教育課の中島瑠美氏

・相談会

※イベント当日の取材に加え、イベントの様子を収めた動画を提供いたします。ご希望の方はお問い合わせ下さい。

<大学概要>

福岡女子大学は、福岡県立女子専門学校として大正12年(1923年)に開校しました。これは女子の高等教育を使命とした、全国で初の公立女子専門学校です。創立以来100年以上の歴史と伝統をもち、その間に送り出した15,000名を超える卒業生は各方面で活躍し、広く社会に貢献しています。

本学は、国境を越えた幅広い分野で活躍できる「次代の女性リーダー育成」に力を注いでいます。その取り組みの一つとして、初年次の1年間「国際学友寮 なでしこ」で、留学生とともに生活を送る全寮制教育を実施しています。

< 本件に関するお問い合わせ >

公立大学法人福岡女子大学 地域連携センター（日本語教師養成・研修推進拠点整備事業 事務局）（担当：中澤）

TEL：092-692-3193 WEB：https://www.cjtt.website/ MAIL：cjtt@fwu.ac.jp

令和7年度日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（九州・沖縄ブロック）
CJTT 日本語教師を目指す人のためのキャリアサポート部会
オンラインシンポジウム

自治体による日本語教育を 支える仕組みと連携

—日本語教師の役割に焦点をあてて—

地域の日本語教室で日本語教師 / 日本語学習支援者がいきいきと活動していくためには、地方自治体との連携が不可欠です。本シンポジウムでは、自治体がどのような体制づくりをはかり、日本語教師 / 日本語学習支援者をサポートできるかという課題についてディスカッションを行い、サポートする側である地域日本語教育コーディネーターに焦点をあてます。

対象

自治体や地域国際化協会で地域における日本語教育や多文化共生に関する業務を担当、またはこれから担当する予定の職員、コーディネーター等



講師：深江新太郎氏

NPO多文化共生プロジェクト代表
福岡県地域日本語教育コーディネーター
福岡市地域日本語教育推進アドバイザー
古賀市多文化共生環境整備事業コーディネーター
福岡市 / 直方市地域日本語教育推進アドバイザー
文部科学省委嘱地域日本語教育推進アドバイザー



市丸佳代子氏

佐賀県地域交流部多文化共生推進課
日本語コーディネーター
地域に住む外国人と日本人が、地域日本語教室の役割を通して互いに学び合い、顔の見える関係を築いていけるようサポートしています。



中島留美氏

久留米市教育委員会学校教育課
日本語支援コーディネーター
日本語支援対象児童生徒、学校やサポーターへの支援、学校やサポーターを対象とした研修の実施、初級・中級講座等の企画・運営を主に担当しています。

第1部 基調講演「社会的インフラとしての地域日本語教室」

深江新太郎氏（NPO 多文化共生プロジェクト 代表）

第2部 事例紹介

（1）自治体を支える地域日本語教育

「地域日本語教室の安定した運営へのサポート

～地域日本語教室に関わる人づくり・関係機関との連携～」

市丸佳代子氏（佐賀県 地域交流部 多文化共生推進課）

（2）市教育委員会を支える外国ルーツの子どもへの日本語教育

「共に取り組む児童生徒の日本語教育」

中島留美氏（久留米市教育委員会 学校教育課）

第3部 相談会

企画・進行：平実穂（佐賀県国際交流協会） 福野恵（筑紫女学園大学）

【お問い合わせ】

日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄事務局
（福岡女子大学 地域連携センター内）

cjtt@fwu.ac.jp

その他、CJTTに関する
情報は、ウェブサイト
をご覧ください

[CJTT九州・沖縄](https://www.cjtt.ac.jp/)

お申込はこちら

<https://forms.gle/xCXtRQydbhZ7S7Qx8>

Click

